

委員長 吉永 健司 副委員長 東 李助
委員 島田 敏春 委員 来海 惠子
委員 坂本 武人 委員 濱元 幸一郎
委員 西 隆博

総務常任委員会

合志市一般職の任期付職員
の採用等に関する条例

(総務課)

問 条例整備の目的、任期付き短
時間勤務職員と臨時職員の違いは。
答 高度な専門的知識を有する人
材の確保を目的とする。正規職員
であり、職責の差がある。

【反対討論】 今回の制度は、地方公
務員の雇用と給与形態をいっそう
多様化、不安定化する法律に基づ
くもので、公務員の身分保障を土
台から崩し、公務労働の安定性と
継続性を損ねる条例である。
【賛成討論】 行財政改革が進められ
る中、地方創生が打ち出された現
状において、職務、知識、職責等
における経験者の必要性に応じ職員
を採用することは大切である。

平成26年度合志市
一般会計補正予算(第7号)

(総務課)

問 地区外灯補助金による設置台
数は。
答 これまでLED74基、支柱4本
の要望に応えてきたが、LED95基
支柱11本の追加である。

(税務課)

問 時間外勤務手当の増額が多い。
臨時職員での対応は。
答 固定資産課税業務で言えば、
1件修正するのに数日を要し、還
付加算等の計算も必要であり臨時
職員での対応は難しい。適正課税
に努めていく。

【政策課】
問 繰越明許について現状は。
答 御代志駅周辺の国立療養所及
び、独立行政法人 学校法人等の用
地、また、国道387号西側の民有
地をどこまでどのように区画整理
事業に取り入れていくかを検討中。
27年度中に計画策定したい。

平成27年度
合志市一般会計予算

(財政課)

問 普通交付税の減額理由は。
答 前年度税収が伸びたことが要
因としてあげられる。

(総務課)

問 消防団への雨がっぱ購入根拠
と、団員の8割とした理由は。
答 消防団を中核とした地域防災
力の充実強化に基づき、消防団の
意向を踏まえ雨がっぱ購入となっ
た。昨今の出勤率が最高8割だっ
たためであるが、全団員への支給
を含め検討していく。

(環境衛生課)

問 ごみ減量化について、数値目
標に問題はないのか。新たな方策
を見いだしていかなければ、新環
境工場建設負担金にも大きく影響
すると捉えるが。
答 新環境工場建設負担金は、過
去の搬入量で変わる。ごみ減量化
に向けて努力したい。

(税務課)

問 滞納システム改修委託の内容
は。
答 これまで、県外滞納者の分納
については、郵便局の払込用紙を
送付していたが、コンビニ納付書
の要望が多く、システム改修が必
要となるため委託する。

(政策課)

問 まちづくり会社の目的と内容
は。
答 1番の目的は、国からの補助
金の受け皿。最近では、民間への補助
金が多く、5%の上乗せもある。ま
た、重点土地利用を進めているが、
事業を行う際のコーディネートす
る役割を担う。公共施設等の維持
管理を一括して引き受ける等も想
定している。

(企画課)

問 中間サーバー起動システム利
用負担金の内容は。
答 社会保障・税番号制度に係る

(商工振興課)

問 地域経済活性化に向けた考え
は。
答 企業誘致においては、市街化
調整区域等の障壁や工場企業育成
等の課題もあるが、商工会、金融機
関等を交えて情報を収集し、商工
会を中心に活性化を図りたい。

【反対討論】 市民生活を直視するな
ら議員報酬増額は中止すべき。番
号制度改修委託は、社会保障や税
の情報を国が一括管理するもので
あり、膨大な個人情報を持ってつ
ことを懸念し、国民のプライバシー
を危うくする仕組みである。
【賛成討論】 議員報酬は、引き上げ
られたのではなく、適正になった。
手続きも審議会の答申を受け条例
が制定され、条例に基づいた予算
措置である。番号制導入について
も時代に即した事業である。



文教経済常任委員会

委員長 美津子 副委員長 松井美津子
委員 木村孝幸 委員 木場田孝幸
委員 坂本早苗 委員 坂本早苗

平成26年度合志市
一般会計補正予算(第7号)

(学校教育課)

問 奨学金貸付金について、返還
期間を長くしたり、返還開始時期
を延ばすなど見直す予定はないか。
答 国の状況を見ながら考えてい
く。

(生涯学習課)

問 総合センター施設管理費を
120万円減額してあるが、当初
予算はいくらだったか。
答 当初予算は820万円だった。

(農業委員会)

問 新規就農者奨励金については
人員が少なかったのか。
答 当初4名予定していたが、3名
となった。

(建設課)

問 スマートインターチェンジは
どうなっているか。
答 熊本市の用地交渉で難航して
いるが、熊本県・熊本市・ネクス
コと定期的に会議を開き、熊本市
より説明を受けている。

平成27年度合志市
一般会計予算

(学校教育課)

問 新規として校務支援システム
導入事業が始まるが、今後いろ
いろ計上されるといいますが、補正では

どういふものが計上されるか。
答 校務支援システムは、学校の
先生たちが行っている事務のシス
テムを構築したいと考えている。
今回はアシスタントしていただ
くコンサル業者に入ってもらい、
仕様書を作ってもらったところまで
を含めた予算である。それがあ
る程度確定したところで、平成27年
度の9月ごろには補正をする必要
がある。

(生涯学習課)

問 ラジオ体操による市民の健康
づくり事業について、市の職員を
地区ごとに配置するということだ
が、配置は何を基準に決めて何人
程度張り付けるのか。
答 基本は、職員が住んでいる行
政区ごとに職員を2名から4名配
置する。住んでいる職員がいない
行政区については、近隣の職員を
充てる。総勢192名配置する。

(農政課)

問 住環境の充実で竹林整備事業
を推進するというが、前年度予算
と同額でできるのか。
答 整備実績からの予算である。
広報には努めているし、きれいに
なった竹林を見てもらうことで、
自分の竹林をきれいにしようと思
っていたら、整備範囲が広がれ

ばいと思う。



竹林整備状況

(都市計画課)

問 市営住宅の滞納状況について
は。
答 公営住宅使用料の滞納総額は、
平成27年1月末現在約1,800万
円、件数は84件。そのうち、退去者
及び居所不明者は23名である。

(反対討論)

【反対討論】 解放子ども会に対する
支出及び部落解放同盟関係への補
助金に対し反対する。玉名市や山
鹿市では、これらの事業は終了し
ていると聞いている。合志市6関
係団体と協議し、早くやめるべき
である。

(賛成討論)

【賛成討論】 部落解放同盟合志支部
補助金、全日本同和会合志支部補
助金及び解放子ども会学習会の事
業に賛成する。依然として差別は
残っており、正しい理解をしてい
たとき、人権啓発をしていく上で
必要な予算である。

平成27年度
合志市水道事業会計予算

(水道課)

問 料金徴収等業務委託料につい
てメリットとして何があるか。
答 職員5名の削減、過年度分の
水道料金の収納率が向上した。ま
た、業務委託の検討段階では年間
400万円の経費削減見込みで
あったが、契約段階では、1,200
万円の削減につながった。

(権利の放棄について)

問 放棄する債権の水道の使用者
数と最大債権額は。
答 使用者数は65名、最大債権額
は31万7,200円である。



上下水道お客様センター